



大阪弁護士会
Osaka Bar Association
since 1880

主催：大阪弁護士会
シンポジウム

冤罪青春
グラフィステス

映画上映会と講演会

獄友

ごくとも



杉山卓男 獄中29年

袴田巖 獄中48年

石川一雄 獄中31年7ヶ月

菅家利和 獄中17年6ヶ月

桜井昌司 獄中29年

「死刑廃止を考える日」

©2017 Kimoon Film 映画「獄友」プロジェクト

映画「獄友」とは、冤罪をテーマに「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」
「袴田巖 夢の間の世の中」といった作品を手がけてきた金聖雄監督が、
人生の多くの時間を刑務所の中で過ごし、互いを「獄友(ごくとも)」と
呼び合う冤罪被害者たちにカメラを向けたドキュメンタリー映画です。
「狭山事件」の石川一雄さん、「袴田事件」の袴田巖さん、「布川事件」の
桜井昌司さんと杉山卓男さん、「足利事件」の菅家利和さんという5人が、
同じ痛みを抱えるものとして互いを支え合う様子や、獄中での出来事や
出所後のそれぞれの人生を改めて語る姿を通し、奪われた時間の中で
彼らが失ったもの、得たものは何か、そして司法の闇や人間の尊厳とは
何かを描き出していくというものです。(上映時間/115分)

2019年
3月16日(土)

午後0時30分～午後4時30分
(開場12:00)

会場：大阪弁護士会館2階
203・204会議室

参加無料
費用無料

講演：金 聖雄 氏(映画監督)

小川秀世 氏(弁護士、袴田事件弁護団事務局長、静岡県弁護士会)



